

自殺総合対策事業の概要及び実施状況(平成29年度～令和2年度)

	事業No.	令和2年度 (新規・継続・拡充)	事業名	事業概要	実績			
					平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談支援事業	1	継続	こころといのちの寄り添い支援	自殺未遂者再企図防止事業 救命救急センター・警察・消防・生活保護担当者等から紹介された自殺未遂者及び家族等に対し、面接・訪問・電話等により支援を行う。 また、関係機関等と連絡調整を行い、地域における支援のネットワークを構築する。	実人数: 39名 (うち新規15名) 延相談件数: 807件	実人数: 47名 (うち新規31名) 延相談件数: 987件	実人数: 58名 (うち新規33名) 延相談件数: 740件	実人数: 66名 (うち新規34名) 延相談件数: 1,000件
	2	継続	くらしとこころの総合相談会	こころの健康や借金等の問題に、弁護士・保健師・薬剤師・精神保健福祉相談員等が対応するワンストップの総合相談会 ・定休日…毎月第3金曜日 17時30分～20時30分 ・拡大日…9月、3月 第3金曜日 14時30分～20時30分 ・区開催日…9月 西区、3月 東区 13時～17時	開催回数: 14回 延相談人数: 88名	開催回数: 14回 延相談人数: 88名	開催回数: 14回 延相談人数: 96名	開催回数: 13回 ※新型コロナウイルス感染症の影響により1回中止 延相談人数: 103名
	3	継続	こころといのちのホットライン	平日の日中に相談することが困難な市民を対象に、平日の夜間や休日に電話相談を実施	延件数: 9,324件	延件数: 15,067件	延件数: 11,923件	延件数: 7,179件
	4	継続	こころの相談ダイヤル	深夜等の時間帯に、業者委託の電話相談を実施(こころの健康センター、こころといのちのホットラインと合わせ、24時間365日体制の電話相談となる。) 平成29年度～回線を1回線から2回線に増設	延件数: 2,632件	延件数: 2,422件	延件数: 2,503件	延件数: 2,360件
事業推進体制	5	継続	自殺対策協議会	自殺防止対策に関わる関係機関・団体等で構成する自殺対策協議会を設置し、自殺総合対策の推進を図る。	開催回数: 1回 出席委員数: 15名	開催回数: 3回 出席委員数: 51名	開催回数: 1回 出席委員数: 18名	開催回数: 1回 出席委員数: 14名
	6	新規	若年層における自殺対策ワーキングチーム	若年層の自殺の現状や課題についての情報共有及び教育委員会と連携した対策の検討を行い、自殺対策の強化を図る。	—	—	—	開催回数: 3回 出席委員数: 9名
	7	継続	自殺総合対策庁内推進会議	自殺防止対策について庁内関係各課で情報を共有するとともに、庁内のネットワークを構築し、自殺対策の強化を図る。	—	開催回数: 1回 出席委員数: 32名	—	開催回数: 1回 開催方法: 書面会議

自殺総合対策事業の概要及び実施状況(平成29年度～令和2年度)

事業No.	令和2年度 (新規・継続・拡充)	事業名	事業概要	実績			
				平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
8	継続	自殺対策実務者ネットワーク会議	自殺予防対策に取り組む関係機関・団体との連携を強化し、顔の見えるネットワークを構築するとともに、協働できる事業について企画・検討を行う。	開催回数: 5回 参加者数: 73名	開催回数: 5回 参加者数: 61名	開催回数: 5回 参加者数: 64名	開催回数: 5回(Web会議) 参加者数: 46名
人材育成事業	9	自殺予防ゲートキーパー養成研修会	ゲートキーパー養成研修会として ・市民向けの研修会 ・大学生向けの研修会 ・教職員向けの研修会(教育委員会と連携) ・若年層の支援者向け研修会 等を実施	大学生及び養護教諭向け: 1回 参加者数: 18名 教職員向け: 2回 参加者数: 123人 自殺予防のためのゲートキーパー養成研修テキストの作成	「自殺予防のためのゲートキーパー養成テキストを活用した研修会」 薬剤師向け: 3回 保健師向け: 1回 多職種向け: 2回 その他: 2回 参加者数: 延168名	「自殺予防のためのゲートキーパー養成テキストを活用した研修会」 薬剤師向け: 1回 保健師、ケースワーカー向け: 3回 多職種向け: 2回 その他: 4回 参加者数: 延180名	「自殺予防のためのゲートキーパーテキストを活用した研修会」 保健師、ケースワーカー向け: 3回 県立高校教員向け: 4回 参加者数: 延143名
	10	自殺対策研修会(医療・福祉関係者向け)	医療・福祉関係者を対象に、自殺防止に関する知識の普及と地域のネットワークの構築を目的に研修会を実施する。	開催回数: 1回 参加者数: 82名 講演テーマ: パーソナリティ障害、発達障害などで感情調整が困難な人の自殺、自傷行動の理解と支援	開催回数: 1回 参加者数: 123名 講演テーマ: 妊産婦の自殺予防と産後うつについて	開催回数: 1回 参加者数: 79名 講演テーマ: ギャンブルが破滅をもたらす時—ギャンブル依存症と自殺	開催回数: 1回 参加者数: 59名 講演テーマ: うつ蔓延社会をうつ円満社会へ～生きる力がわいてくるメッセージ
	11	庁内職員向け研修会	市の窓口担当職員を対象に、自殺のリスクの高い人と接する際の「気づき」や「接し方」等について知識向上を図るため、研修会を実施する。	「市窓口担当者等向け研修会」 回数: 1回 参加者数: 16名 講義テーマ: うつ病や自殺のリスクのある母とその子どもへの接し方 グループワーク	「市窓口担当者等向け研修会」 回数: 1回 参加者数: 28名 講義テーマ: 自殺予防のためのゲートキーパーの基本対応 グループワーク	「市窓口担当者等向け研修会」 回数: 2回 参加者数: 32名 講義テーマ: 【基礎編】自殺の基礎知識 【応用編】ゲートキーパーについて グループワーク	「庁内職員向け自殺予防ゲートキーパー研修会」 回数: 1回 参加者数: 34名 講義テーマ: ・自殺予防ゲートキーパーについて ・つなぎ先について学ぶ
	12	10代の若者の生きづらさを考える支援者向け勉強会	若年層対策について、現状や問題意識を共有し、それぞれの価値観を理解するとともに、それぞれの関係機関・団体における強みを認識し、支援者同士のネットワークの構築を図るため、若者の支援者向けに研修会を実施する。	回数: 2回 (主催) 第1回: 県弁護士会 第2回: 市薬剤師会 参加者数: 132名	回数: 3回 (主催) 第1回: 県弁護士会 第2回: 新潟市 第3回: 市薬剤師会 参加者数: 200名	回数: 1回 (主催) 第1回: 市薬剤師会 参加者数: 80名 ※新潟市主催の研修会を企画したが新型コロナウイルス感染症拡大防止等の理由により中止	回数: 1回 (主催) 第1回: 新潟市 参加者数: 33名 ※Web開催

自殺総合対策事業の概要及び実施状況(平成29年度～令和2年度)

	事業 No.	令和2年度 (新規・継続・拡充)	事業名	事業概要	実績			
					平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
普及啓発事業	13	継続	自殺防止街頭キャンペーン	広く市民に自殺予防について啓発するため、自殺予防の啓発グッズの配布や相談窓口の周知を図る。 配布場所:新潟駅(万代口)前広場	1,000セット配布	1,000セット配布	742セット配布	新型コロナウイルス感染症の影響により新潟駅前広場での街頭活動を中止。 NEXT21アトリウムにてパネルの展示と机上に啓発グッズを設置。
民間団体補助	14	継続	いのちの電話補助金	自殺予防を目的に活動している「新潟いのちの電話」の運営費の一部を補助する。	同左	同左	同左	同左